

第31回講演会 光触媒基礎の基礎：光触媒標準研究法

第31回講演会は、北海道大学・大谷先生をお招きして、光触媒反応の基礎について、その考え方、つまり基礎の基礎からじっくりと講演いただきます。光触媒技術の関係者はもちろんのこと、材料化学の研究者や光触媒の初心者の方にも必須の講演会だと存じます。みなさま万障お繰り合わせのうえご参集くださいますよう、お願い申し上げます。会場の都合上、お早めにお申し込みください（定員80名）。

- 日時： 2011年4月22日（金）12：45～16：55（受付12：30）
 場所： 東京大学先端科学技術研究センター 4号館講堂（2F）
 地図： <http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html>
 資料： 配布資料はございません。
 大谷文章著「光触媒標準研究法」（東京図書）が参考になります。
 会費： 光機能材料研究会会員は無料（3名まで）、非会員5,000円、学生無料
 申込み： 光機能材料研究会 事務局
 〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1
 東京大学先端科学技術研究センター 橋本研究室内
 FAX 03-5452-5084 メール pfma@light.t.u-tokyo.ac.jp
 Web: www.light.t.u-tokyo.ac.jp/PFMA
 ※変更の際はホームページに掲載いたします。

協賛： (財)神奈川科学技術アカデミー
 講師： 大谷文章先生（北海道大学触媒化学研究センター・教授）
 プログラム：

- 12:45～12:50 開会挨拶
 12:50～16:50（適宜途中休憩をとります）
 I 講「光触媒の原理再考—『常識』を疑う」
 II 講「それはほんとうに光触媒か」
 III 講「光触媒活性を測定するという罫」
 IV 講「物性・特性測定と活性相関の解析」
 V 講「光触媒の原理再考—あたらしい応用の可能性」
 16:50～16:55 閉会挨拶

大谷先生よりのメッセージ： いろいろな研究分野のなかで、光触媒は比較的とり組みやすいものといえます。また、触媒、材料、光、電気あるいは表面化学などの分野とオーバーラップが多いため、これらの研究領域からのアプローチも可能です。しかし、ほんとうの「光触媒」の本質は、従来の視点から脱却しないと見えてきません。このために必要となる、いわゆる「常識」をうたがう研究姿勢を中心にして光触媒の基礎の基礎について解説します。

申込書（できるだけ4/15までにお申し込みください。当日受付あり。）=====

参加資格	光機能材料研究会会員 非会員（¥5,000） 学生		
社名			
所属			
住所			
氏名			
電話		FAX	
メール			